

オーラルフィジシャン育成セミナー

セミナー感想

今回このセミナーを受講しなければ、まだ熊谷先生の
お話を聞かなければ、現在の日本における歯科
医療レベルと世界レベルとの格差に気付くことはせん
でした。

歯科医師・衛生師が地域医療を担うにあたって
本来あるべき姿を 日吉歯科の皆さんからも
身にせて頂きました。

保険診療、にこなれて 医療の本質を見失して
いる現状に対して、私のやがて大きな間違いに
気付かせ下さいとして 痛感するところです。

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

オーラルフィジシャン育成セミナー

セミナー感想

早く熊谷先生に出会っていいには良かった。
私のやりたい歯科治療がここにはあります。
治療の技術があれは患者と幸せにできると思つて自分の
考え方を改める改革の機会となりました。
間違った方向に進んでいて軌道を修正する為のきっかけに
なりました。
始めてだけれども「わかりませんか」、DHとともに OP ~~エッジ~~ を目指
して努力していく所思ひます。
患者さんの幸せの為にやることは3つと思ひます。

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

オーラルフィジシャン育成セミナー

セミナー感想

熊谷先生が 今もなお 妥協せずに 前進している姿を
見て 感動しました。

今まで 先生の講演を 3回ほど 受講させて
いただきましが、 今回も一番 効果がありました。
覚悟を決め 元気張っていきます！

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

オーラルフィジシャン育成セミナー

セミナー感想

長い時間のセミナーでしたがどうぞありがとうございました。

ORMTMについての理念、考え方から始まり、

やり方まで 大元から細かいところまでとても
詳しくありました。

現状でうらの歯科医院でやるべきことなどを
どの程度ながを判断し必要な物を用意し、

や、期日はOPを終えられたついでにいいです。

長期的には全患者MTMになります。

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

オーラルフィジシャン育成セミナー

セミナー感想

日吉歯科のHTM?というメモ先行しており
現状で行っている診療は「予防」を重ねています。
どう思っていた部分があつたと反省しています。
今やっている臨床は「予防部門」を加えるイメージが出来了。
しかし、セミナーに参加して、まず日吉歯科で行っているHTMが「
予防」という点での予防ではなく、歯科医療のゴーティンスコティギー
であるを感じました。
また、患者利益を考えたうえで、好みと好みとは関わりず
HTMを導入すべきだと感じます。
自分のやり方をこれで定義せねばならぬ。PPTと相手の
お守りと思われるHTM導入の時間かかるので、それで
口腔の健康への近道があると考えてます。

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

オーラルフィジシャン育成セミナー

セミナー感想

MTMに聞いて 熊谷先生の著書や オーラルケアセミナー等を通じて、断片的に得ていましたが、2日間のセミナーを通して理解が深まりました。

一方で、導入に向けて具体的なハード面、ソフト面での課題も明らかになり、参考になりました。

MTM導入するためには、私一人が元気張っても無理で、スタッフの理解が不可欠ですが、同行した3名の衛生士がレフラーを熱心に聞き入り、自主的に今後の改善点について話し合って丁寧を見て、心強じ悪く、彼女の達のやさしさに応えなければならなくて思いました。

変革への「覚悟」が大事だと実感しました。

筆

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

オーラルフィジシャン育成セミナー

セミナー感想

うすうすは感じていたのですが、~~長~~長時間、大学で教えられた治療を一生けんめいやってきたこととか、かえて、患者の歯の寿命を縮めていたことを、実感しました。

即ち歯科医院を筆をあげていかなければならぬハニセも発感するとともに、いかにして筆立ていくか、今、頭の中には多少混乱しています。

患者をシフトしていく問題、その間の換算問題、等、いろいろ難しい面はたくさんあると思いますが、元気でやっていきたいと感じます。

この用紙はセミナー終了時に提出してください

日吉歯科診療所

オーラルフィジシャン育成セミナー

セミナー感想

この2日間、御指導いただきありがとうございました。
オーラルフィジシャン終了医療について、流れを理解していく
つもりですが、改めて、新しい発見がありました。

① エビデンスに基づいた治療の重要性

自らは、保険診療をメインにしているのですが、どうしても
いかに患者さんを回すか、効率性ばかりに気を取られて、
本当に患者視点に立った医療を実践していたかを考えさせられました。

② 初診時のOPの役割

初診時検査のデモンストレーションの際、これから行う検査に
つて、ET、検査後の結果説明に関して、熊谷先生自身が丁寧に
説明されているのを見て、自分の場合は、治療が忙しい事を
理由に、DHに丸投げしている事に気が付きました。DHが仕事を
やりやすくするために、医院と患者が良好な関係を築くため、
OPとして積極的に関わっていく必要があると痛感しました。

今まで、院長のみに言われた事だけをしていましたが、今後は、OPの
一員として、熱意とリーダーシップを發揮して、医療改革に取り組んでいこうと考えました。

今後こそ、どうぞよろしくお願ひ致します。

この用紙はセミナー終了時に提出してください